



TAC 教養型本科生

H.M.さん (26 歳)

合格：北島町（一般事務）

内定：北島町（一般事務）

**【TAC 徳島校の良かったところ】**

1. 島野先生の経験に裏打ちされた、質の高い模擬面接
2. 1冊でその科目の出題範囲を網羅できる、V 問題集
3. いつ、どこでも、何度でも講義が受けられる Web フォロー

**【改めて振り返ると、今回の最終合格・内定の決め手】**

二次対策で最後の最後まで、想定問答を考えたり、模擬面接を思い返して反省したりした事。特に島野先生にいただいた 4 回の模擬面接からは、どれも新しい学びがあったため、それを軸に練習を重ねたこと。

**【これから受験される方へアドバイス】**

私は、学歴に自信はなく、大学卒業から 4 年も経ってさえ、正社員の経験もなく、誰にも負けない強みなどや資格も持っていなかったのが、公務員になれるのか不安でいっぱいでした。

しかし、TAC 徳島校の公務員講座を受講して、合格することができました。

ゆえに、自信を持って頑張ってください。

**【面接・集団討論など、二次・三次対策】**

自治体研究（インプット）→模擬面接（アウトプット）の繰り返し。

本番 10 日前くらいからは、町の HP とずっとにらめっこをしていて、アクセスしない日は無かった。時事ニュースも含め、色んな情報をインプットしておくことで、想定していない質問が来ても対応できると思った。

また、自分では言わない方がよいと思っていることでも、面接においては実は自分だけの強みだったりするので、島野先生に相談すること。

### 【TAC でおすすめの勉強方法や教材、効果的な学習法】

講義を受ける→V 問を解く、の繰り返し。

合格した北島町は地方初級レベルであったため、数的処理がそこそこできるなら、他科目は V 問の AA ランク相当の問題だけ勉強すれば、容易に合格圏内を目指せる。

地方上級は科目の多さから全ての科目の講義を受けるのが億劫で、捨て科目を作ったこともあって不合格だったのが反省点。できる限り全科目勉強することが望ましく、やはり広く浅くが一次試験の鉄則だと痛感した。

### 【学習期間や一日の学習時間と、筆記試験対策】

一日 6~9 時間。

勉強しなかった日は文字通り一切勉強に手を着けない代わりに、他の日は午前 3 時間、午後 3 時間、余力があれば夕食後 3 時間のサイクルを徹底して、メリハリを意識した。

### 【受験動機】

今まで育ってきた地元の将来に携わりたいと思ったから。

### 【この合格体験のタイトル】

逆転合格

### 【TAC を選んだ理由】

インターネットで立地や合格実績を調べて、最も魅力的であったから。

### 【最後に一言】

TAC 徳島校の皆様のおかげで、合格することができました。

ありがとうございました。